

「命を守る」～地震避難訓練～

6日は、地震避難訓練を実施することにしていました。午前9時16分、熊本地方を震源地とする震度2の地震が発生しました。各学年の子どもたちは、机の下に入り、4月に練習した「サルポーズ」で自分の身を守ったそうです。

3時間目、避難訓練を行いました。地震発生の放送後、「机の下」にしっかり入り「サルポーズ」をしていました。そのあと担任の先生の指示に従い、防災頭巾をかぶり避難場所に逃げることができました。今回の避難訓練には、防災士の市下さんと甲佐町役場のくらし安全推進室 佐々木室長がおいでいただきました。お二人から、避難の仕方は大変良かったことを褒めていただきました。気をつけることとして、「室内で自分の身を守るためには、窓ガラスと反対側をみること」「災害はいつ起こるか分からない。自分の命を守るために、どうしたらいいか自分で考える力をつけていくことが大切。」など分かりやすくお話をいただきました。

今日は、学校で担任と一緒にいるときに地震が発生したという想定でしたが、地震はいつ起こるか分かりません。登下校中や休みの時、起こる場合もあります。我が家では、親がいないとき地震が起きたら、どこに避難するか、家族で話し合いをしていました。学校帰りの時、家にいたときなどそれぞれの場面を想定し、避難場所の確認、親が迎えに来るまでその場所にいるように何力所か決めていました。ご家庭でも、子どもだけで大きな地震が起きたときにどうするか、話し合っただけであればと思います。あらゆる場面を想定し、地震や災害から身を守る方法を身に付けていけるとと思います。

最後に、担当の中村先生から「おさない かけない しゃべらない もどらない」の避難の約束がよく守れていたことをほめていただきました。「自分の命は自分で守る」という大切なことを考えた避難訓練でした。



防災士の市下さん



くらし安全推進室 佐々木室長



「サルポーズ」の1年生



避難をする6年生

ゴールデンウィークが終わりました。

5連休が終わりました。子どもたちは朝から「おはようございます」と元気に登校してくれました。朝から、職員も通学路で子どもたちの登校の様子を見守っていました。

朝の会の様子を見てみると、担任と子どもたちの元気なやり取りがみられました。6年生では、「ミラーゲーム」が行われていました。先生の動きを見て子どもたちが同じように動くというゲームです。とても楽しそうな笑い声が教室に響いていました。

連休明けには、体調を崩したり朝からなかなか起きられなかったりなど、生活リズムを崩しがちです。この土日は特に、早寝・早起きなど生活リズムを整えて、子どもたちが笑顔で登校できるようにご指導ください。よろしくお願いいたします。